

厚生労働大臣が定める掲示事項

◇ 当院は、厚生労働大臣に定める基準に基づいて診療を行っている保険医療機関です。

◇ 入院基本料について

当院は、急性期一般入院料2（日勤、夜勤あわせて）入院患者10人に対して1人以上の看護職員を配置しております。
（看護職員1人当たりの受け持ち数につきましては各病棟に詳細を掲示しておりますのでご参照ください）
また、入院患者25人に対して1人以上の看護補助者を配置しております。

◇ 入院診療計画、院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策及び栄養管理体制について

当院では、入院の際に医師を始めとする関係職員が共同して、患者さんに関する診療計画を策定し、7日以内に文書によりお渡ししております。また厚生労働大臣が定める院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策及び栄養管理体制の基準を満たしております。

◇ DPC対象病院について

当院は入院医療費の算定にあたり、包括評価と出来高評価を組み合わせて計算する“DPC対象病院”となっております。

■医療機関別係数 1.4138

（基礎係数 1.0451 + 機能評価係数Ⅰ 0.3028 + 機能評価係数Ⅱ 0.0537 + 救急補正係数 0.0122）

※令和7年6月1日現在

◇ 基本診療料／特掲診療料の施設基準の届出について

当院の近畿厚生局長への基本診療料、特掲診療料の施設基準に係る届出については、別掲の「施設基準一覧」をご参照ください。

厚生労働大臣が定める掲示事項

◇ 後発医薬品（ジェネリック医薬品）について

当院では、患者負担の軽減、医療保険財政の改善に資するものとして、後発医薬品の使用に積極的に取り組んでおります。また、医薬品の供給不足等が発生した場合、治療計画の見直しや、適切な対応ができるように体制を整備しております。なお、状況に応じて患者さまへ投与する薬剤が変更となる可能性があります。

◇ 一般名処方について

当院では、一般名（成分名）により処方しております。この為、保険薬局において銘柄によらず調剤し、柔軟な対応することができます。なお、令和6年10月1日より患者さまが一般名処方の処方箋から長期収載品（先発医薬品）へ変更を希望された場合は、薬剤費の一部が「選定療養費」の対象となり、ご負担いただくことがございます。

◇ 院内トリアージ実施料について

当院では、救急で受診される患者さんに対し院内トリアージを行なっています。トリアージでは、患者さんの症状に従って、病気の緊急度を決定し、診療の優先順位付けを行ないます。来院順に診療する体制と異なり、緊急度の高い患者さんを優先的に診療することがあり、場合によっては、後から来院した患者さんを先に診療することがあります。ご理解ご協力をお願いいたします。

◇ バイオ後続品使用体制加算について

当院では、バイオ後続品を積極的に採用しています。バイオ後続品は先行バイオ医薬品と品質がほとんど同じで、同じ効果と安全性が確認された薬剤です。（例：ベバシズマブ、インフリキシマブ）
バイオ後続品を使用することによって、患者さんの薬にかかる経済的負担が軽くなります。
※当院ではバイオ後続品を使用することがありますので、ご理解の程よろしくをお願いいたします。

厚生労働大臣が定める掲示事項

◇ 外来腫瘍化学療法診療料1 について

- 専任の医師、看護師または薬剤師が院内に常時1名以上配置され、本診療料を算定している患者さんから電話等による緊急の相談等に24時間対応できる体制が整備されています。
- 急変時などの緊急時に、当該患者が入院できる体制が確保されています。
- 実施される化学療法のレジメン（治療内容）の妥当性を評価し、承認する委員会を開催しています。

※注8に規定する連携充実加算の 施設基準について：他の保険医療機関及び保険薬局からのレジメンに関する照会や患者の状況に関する相談及び情報提供等に応じる体制を整備しております。

◇ 医療DX推進体制整備加算について

- オンライン資格確認を行う体制を有しています。
- マイナンバーカードの健康保険証利用について、お声掛け、ポスター掲示を行っております。
- 電子処方せんの発行については一部診療科で対応済みです。（令和7年10月より）
- 医療DX推進の体制に関する事項および質の高い医療を実施するための十分な情報を取得しおよび活用して診療を行うことについて、当医療機関の見やすい場所およびホームページに掲載しています。

※上記の体制によって令和6年6月診療分より、初診時に医療DX推進体制整備加算を月1回に限り8点を算定しております。ご理解のほど、よろしくお願い致します。

◇ 協力型臨床研修病院について

当院は大阪大学医学部附属病院及び兵庫医科大学病院の協力型臨床研修病院です。

外来では、指導医と共に研修医（医師免許を取得した1年目の医師）が診療を行っております。日本の未来を担う意思を要請するため、皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

また、当院の敷地内は禁煙となっておりますのでご協力をお願いします。

厚生労働大臣が定める掲示事項

◇ 入院食事療養について

当院は、入院食事療養（I）の届出を行っており、管理栄養士による管理の下に食事を適時、適温にて提供しています。

（食）第100144号

（朝食 8:00頃／昼食 12:00頃／夕食 18:00以降）

● 1食あたりの負担額

	区分	負担金（非課税）
①	一般の方	510円
②	住民税非課税の世帯に属する方（③を除く） （過去1年間の入院期間が90日を超えている方）	240円 （190円）
③	②のうち、所得が一定基準に満たない方	110円

※②、③に該当する方は、加入している医療保険の保険者が発行する減額認定証を窓口にて提示してください。

※②のうち、過去1年間の入院期間が90日を超えている方は、長期該当の減額認定証を窓口にて提示してください。

◇ 明細書発行体制について

当院では、医療の透明化や患者さんへの情報提供を積極的に推進していく観点から、領収書発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しております。また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても、明細書を無料で発行しております。なお、明細書には使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されますので、その点をご理解いただき、ご家族の方が代理で会計を行う場合、その代理の方への発行も含めて、明細書の発行を希望されない方は、計算窓口にてその旨をお申し出ください。

◇ 下肢末梢動脈疾患指導管理加算に関する事項

当院ではABI等の検査で一定数値以下の結果が出た場合、専門的な治療体制を有する病院を紹介し、受診をして頂く場合がございます。
紹介先）JCHO大阪病院

厚生労働大臣が定める掲示事項

◇ 選定療養費に関する事項について

1) 入院医療に係る特別の療養環境の提供

区分	室数	面積 (㎡)	差額室料 (税込)	設備	備考
特別室	4	21.1	19,800円	トイレ、シャワー、洗面台、ミニキッチン、電動ベッド、ソファベッド、サイドテーブル、デスクチェア、大型テレビ、2ドア冷蔵庫、空気清浄機、電気ケトル、ドライヤー、衣装棚（作り付け）、デスク（作り付け）	テレビ・冷蔵庫 使用料 無料
個室A	28	15.0~ 16.0	9,900円	ユニット型トイレ付シャワー室、洗面台、ソファ、ロッカー、壁掛けテレビ、冷蔵庫、ドライヤー、電気ケトル	テレビ・冷蔵庫 使用料 無料
個室B	14	15.5~ 16.5	7,700円	ユニット型トイレ付シャワー室、洗面台、ソファ、ロッカー	テレビ・冷蔵庫 使用料 有料

- 2) 初診時選定療養費【7,700円】（税込）他の保険医療機関からの紹介状なしに受診された患者さんの料金
再診時選定療養費【3,300円】（税込）他の医療機関へ紹介させていただいた後に、患者さん自身の希望により、
同一の疾患で当院を受診される患者さん

3) 入院期間が180日を超える場合の費用の徴収について

入院医療の必要性が低いが患者さまの事情により長期（180日以上）に入院している患者さんに対する特別の料金【2,671円/日】（税込）をお支払いいただくものです。ただし、180日を超えて入院されている患者さんであっても、15歳未満の患者さんや難病、人工呼吸器を使用している状態など厚生労働省が定める状態にある患者さんは、健康保険が適用されます。

厚生労働大臣が定める掲示事項

◇ 保険外負担に関する事項について

当院では、紙オムツ代、各種診断書料などにつきまして、その使用に応じた実費のご負担をお願いしております。

1) 診断書・証明書料

名称	金額（税込）
学校提出用診断書 学校様式診断書 入院通院証明書 領収証明書	1,100 円
臨床個人調査票	2,420 円
当院様式診断書	3,300 円
保険会社様式診断書	5,500 円

名称	金額（税込）
死亡診断書 自賠償保険用明細書	4,400 円
自賠償保険用診断書	5,500 円
保険会社様式死亡診断書 身体障害者診断書 障害年金診断書 英文診断書	6,050 円
自賠償後遺症診断書	7,700 円

※ご不明な点は文書窓口へお尋ねください。

2) 紙オムツ等について

当院では入院中に紙オムツ等が必要になった場合、原則ご持参若しくはレンタルをお願いしております。ただし緊急での入院など、紙オムツ等のご持参が困難な際に、ご希望により、有料での紙オムツ等の提供を行っております。手続きについては、病院スタッフまでお問い合わせください。

種類	金額（税込）
紙オムツ	77円/枚
紙パンツ	132円～152円/枚
尿取りパッド	66円～88円/枚

厚生労働大臣が定める揭示事項

3) 白内障患者に対する水晶体再建術に使用する多焦点眼内レンズ支給

名称	型番	金額（税込）
テクニスピュアシーオプティブルーSimplicity（DEN00V）	30600BZX00167000	319,000 円
テクニスピュアシートーリックⅡTVB Simplicity（DET150・225・300・375）	30600BZX00168000	363,000 円
テクニスオデッセイ VB（DRN）	30600BZX00024000	319,000 円
テクニスオデッセイ TVB（DRT）	30600BZX00025000	363,000 円
ファインビジョンHP（POD F GF）	30400BZX00197000	270,000 円
PanOptix	23100BZX00042000	260,000 円
PanOptix Trifocal トーリック	23100BZX00043000	300,000 円
テクニスシナジーVB	30200BZX00055000	270,000 円
テクニスシナジーTVB	30200BZX00139000	320,000 円

※多焦点眼内レンズに係る費用：上記選定療養費（全額自己負担）＋ 白内障手術の費用（医療保険で給付）の合計

4) その他の自費項目

名称	金額（税込）
カルテ開示	
100 ページまで	1,100 円
101 ページ以降 1 ページ毎	11 円
松葉杖使用料	1,100 円
死後の処置料	11,000 円
浴衣（死亡時）	3,080 円
付添寝具 1 泊毎	330 円
セカンドオピニオン 30 分毎	3,080 円
診察券再発行	330 円

ワクチン接種	金額（税込）

厚生労働大臣が定める掲示事項

◇ 医科点数表第2章第10部手術の通則の5及び6（歯科点数表第2章第9部手術の通則4を含む。）に掲げる手術の件数

区分1に分類される手術	件数
ア) 頭蓋内腫瘍摘出術等	0件
イ) 黄斑下手術等	0件
ウ) 鼓室形成手術等	0件
エ) 肺悪性腫瘍手術等	0件
オ) 経皮的カテーテル心筋焼灼術、肺静脈隔離術	0件

区分2に分類される手術	件数
ア) 靭帯断裂形成手術等	8件
イ) 水頭症手術等	0件
ウ) 鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	0件
エ) 尿道形成手術等	0件
オ) 角膜移植術	0件
カ) 肝切除術等	1件
キ) 子宮附属器悪性腫瘍手術等	0件

区分3に分類される手術	件数
ア) 上顎骨形成術等	0件
イ) 上顎骨悪性腫瘍手術等	0件
ウ) バセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉）	0件
エ) 母指化手術等	0件
オ) 内反足手術等	0件
カ) 食道切除再建術等	0件
キ) 同種死体腎移植術等	0件

区分4に分類される手術	件数
腹腔鏡下、胸腔鏡下による手術	167件

区分5に分類される手術	件数
ア) 人工関節置換術	102件
イ) 乳児外科施設基準対象手術（1歳未満の乳児に対する手術）	0件
ウ) ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	6件
エ) 冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないものを含む。)及び体外循環を要する手術	0件
オ) 経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈粥腫切除術及び経皮的冠動脈ステント留置術	17件

（期間：令和7年1月～令和7年12月）

厚生労働大臣が定める揭示事項（施設基準一覧）

◇ 基本診療料の施設基準などに係る届出

受理届出名称	受理番号	算定開始年月日
医療 DX 推進体制整備加算	第 3327 号	2025/10/1
地域歯科診療支援病院歯科初診料	第 100122 号	2019/10/1
歯科外来診療医療安全対策加算 2	第 1512 号	2025/6/1
歯科外来診療感染対策加算 4	第 28 号	2025/6/1
一般病棟入院基本料	第 784 号	2024/10/1
救急医療管理加算	第 65 号	2020/4/1
診療録管理体制加算 1	第 176 号	2019/9/1
医師事務作業補助体制加算 1	第 193 号	2019/9/1
急性期看護補助体制加算	第 281 号	2025/3/1
看護職員夜間配置加算	第 165 号	2025/3/1
療養環境加算	第 100084 号	2020/2/1
重症者等療養環境特別加算	第 242 号	2019/9/1
無菌治療室管理加算 1	第 58 号	2021/7/1
無菌治療室管理加算 2	第 50 号	2024/1/1
栄養サポートチーム加算	第 216 号	2022/10/1
医療安全対策加算 1	第 100321 号	2019/9/1
感染対策向上加算 1	第 117 号	2025/5/1

受理届出名称	受理番号	算定開始年月日
患者サポート体制充実加算	第 373 号	2019/9/1
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	第 100075 号	2019/9/1
後発医薬品使用体制加算 1	第 484 号	2023/2/1
バイオ後続品使用体制加算	第 37 号	2024/12/1
病棟薬剤業務実施加算 1	第 222 号	2019/9/1
データ提出加算	第 398 号	2019/9/1
入退院支援加算	第 415 号	2024/10/1
認知症ケア加算	第 313 号	2020/4/1
せん妄ハイリスク患者ケア加算	第 26 号	2020/4/1
ハイケアユニット入院医療管理料 1	第 75 号	2024/10/1
短期滞在手術等基本料 1	第 82 号	2019/9/1
入院時食事療養／生活療養（Ⅰ）	第 100144 号	2019/9/1

厚生労働大臣が定める掲示事項（施設基準一覧）

◇ 特掲診療料の施設基準などに係る届出（1）

受理届出名称	受理番号	算定開始年月日
糖尿病合併症管理料	第 100218 号	2019/9/1
がん性疼痛緩和指導管理料	第 731 号	2019/9/1
がん患者指導管理料イ	第 132 号	2022/10/1
がん患者指導管理料ロ	第 123 号	2019/9/1
糖尿病透析予防指導管理料	第 158 号	2019/9/1
下肢創傷処置管理料	第 51 号	2022/9/1
慢性腎臓病透析予防指導管理料	第 89 号	2025/7/1
院内トリアージ実施料	第 159 号	2019/9/1
夜間休日救急搬送医学管理料の注3に掲げる救急搬送看護体制加算	第 153 号	2020/4/1
外来腫瘍化学療法加算 1	第 84 号	2024/10/1
連携充実加算	第 157 号	2024/11/1
がん治療連携指導料	第 4368 号	2025/3/1

受理届出名称	受理番号	算定開始年月日
肝炎インターフェロン治療計画料	第 214 号	2019/9/1
薬剤管理指導料	第 100212 号	2019/9/1
医療機器安全管理料 1	第 100293 号	2019/9/1
歯科治療総合医療管理料（Ⅰ）及び（Ⅱ）	第 4334 号	2019/9/1
在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料	第 82 号	2019/9/1
検体検査管理加算（Ⅱ）	第 100238 号	2019/9/1
時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト	第 175 号	2019/9/1
ヘッドアップフィルタ試験	第 100 号	2019/9/1
黄斑局所網膜電図	第 1 号	2020/4/1
全視野精密網膜電図	第 2 号	2020/4/1
内服・点滴誘発試験	第 45 号	2019/9/1
画像診断管理加算 2	第 100141 号	2023/2/1

受理届出名称	受理番号	算定開始年月日
CT撮影及びMRI撮影	第 101253 号	2021/8/1
冠動脈CT撮影加算	第 100139 号	2023/7/1
心臓MRI撮影加算	第 100121 号	2023/7/1
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	第 130 号	2019/9/1
外来化学療法加算 1	第 100145 号	2019/9/1
無菌製剤処理料	第 100095 号	2019/9/1
脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）	第 100295 号	2025/5/1
運動器リハビリテーション料（Ⅰ）	第 558 号	2019/9/1
呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）	第 100368 号	2023/8/1
がん患者リハビリテーション料	第 201 号	2024/1/1
歯科口腔リハビリテーション料 2	第 1196 号	2021/6/1
静脈圧迫処置（慢性静脈不全に対するもの）	第 52 号	2023/2/1

厚生労働大臣が定める掲示事項（施設基準一覧）

◇ 特掲診療料の施設基準などに係る届出（2）

受理届出名称	受理番号	算定開始年月日
人工腎臓	第 348 号	2019/9/1
導入期加算 1	第 303 号	2019/9/1
透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	第 363 号	2019/9/1
下肢末梢動脈疾患指導管理加算	第 287 号	2019/9/1
ストーマ合併症加算	第 49 号	2024/9/1
組織拡張器による再建手術（乳房（再建手術）の場合に限る。）	第 82 号	2023/10/1
骨移植術（軟骨移植術を含む。）（自家培養軟骨移植術に限る。）	第 43 号	2025/8/1
椎間板内酵素注入療法	第 96 号	2024/07/1
脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	第 122 号	2019/9/1
緑内障手術（緑内障治療用インプラント挿入術（プレートのあるもの））	第 25 号	2019/9/1
緑内障手術（水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術）	第 59 号	2019/12/1

受理届出名称	受理番号	算定開始年月日
緑内障手術（濾過胞再建術 needle 法）	第 78 号	2023/12/1
網膜再建術	第 15 号	2019/9/1
上顎骨形成術（骨移動を伴う場合に限る。）（歯科）、下顎骨形成術（骨移動を伴う場合に限る。）（歯科）	第 18 号	2020/1/1
顎関節人工関節全置換術（歯科）	第 2 号	2021/9/1
頭頸部悪性腫瘍光線力学療法	第 3 号	2025/1/1
ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後）	第 80 号	2023/10/1
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	第 353 号	2019/9/1
大動脈バルーンパンピング法（IABP 法）	第 100054 号	2019/9/1
医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 16 に掲げる手術	第 347 号	2019/9/1
輸血管理料Ⅱ	第 100171 号	2019/9/1
輸血適正使用加算	第 192 号	2021/1/1

受理届出名称	受理番号	算定開始年月日
人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	第 147 号	2019/9/1
胃瘻造設時嚥下機能評価加算	第 203 号	2019/9/1
広範囲顎骨支持型装置埋入手術	第 29 号	2025/7/1
麻酔管理料（Ⅰ）	第 100135 号	2019/9/1
病理診断管理加算 1	第 111 号	2023/5/1
口腔病理診断管理加算 1	第 33 号	2023/7/1
看護職員処遇改善評価料 43		2026/1/1
外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）	第 994 号	2024/6/1
歯科外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）	第 594 号	2024/6/1
入院ベースアップ評価料 53	第 9 号	2025/6/1
酸素の購入単価	第 574255 号	2025/4/1